

企業ステートメント

クラレグループ行動規範

クラレグループ人権方針

トップステートメント

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

サステナビリティ長期ビジョン

サステナビリティ推進体制

サステナビリティ中期計画 3Pモデル

GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策

サステナビリティ中期計画 Planet

サステナビリティ中期計画 Product

サステナビリティ中期計画 People

クラレグループのマテリアリティ

Planet

Product

People

ガバナンス

GRIスタンダード対照表 (内容索引)

クラレレポート (統合報告書) / サステナビリティウェブサイト

ランドセルは海を越えて

イニシアティブ

## サステナビリティ中期計画 People

サステナビリティ長期ビジョン



サステナビリティ推進体制



サステナビリティ中期計画 3Pモデル



GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策



サステナビリティ中期計画 Planet



サステナビリティ中期計画 Product



サステナビリティ中期計画 People



- 労働安全・保安防災
- 人材戦略
- ダイバーシティとインクルージョン
- 人材育成
- 社会貢献活動
- これまでの活動実績

### 社会貢献活動

クラレグループは、事業活動（製品やサービス）を通じて「世のため人のため」に尽くすことこそ自分たちの本質と考えていますが、同時に、社会と地球の一員である企業市民として責任を果たすための社会貢献活動も重視しています。中期経営計画「PASSION 2026」期間中も、世界中で社会に貢献するという理念を持ち、持続的な活動を続けています。

クラレグループでは、次世代を担う子どもたちに化学実験を通して化学の楽しさを体感してもらう事を目的とし、1992年から国内の小学生を対象に「少年少女化学教室」を開催しています。国内7事業所で累計300回以上を開催し、参加した小学生は2024年に10,000名を超えました。類似の活動は米国のKuraray America Inc.や欧州のKuraray Europe GmbHにも拡大しています。

ランドセルの素材、人工皮革「クラリーノ」を生産するクラレは、日本の小学生が6年間使い終えたランドセルに文房具や手紙を添えて、紛争と混乱が続くアフガニスタンの子どもたちに贈る国際貢献活動「ランドセルは海を越えて」を実施しています。2004年のスタートから21回目を迎えた2024年までに海を越えたランドセルの合計は16万個を超えました。

この活動は、アフガニスタンの子どもたちが学ぶ喜びを知るきっかけになると同時に、日本の子どもたちにリユースやボランティア活動の意義を伝えられる大切な活動です。アフガニスタンの政情は不安定ですが、中期経営計画「PASSION 2026」の期間中もこの活動を続けます。

